

◎原発の事故は、いつ起こるかわかりません。

安定ヨウ素剤の配備で、いざというときに備えましょう！

牛山元美 医師の提案と呼びかけ (ウラ面に)

◎2023 上関原発を建てさせない山口大集会

3年ぶり、今年は山口大集会を開催します。

3月18日(土) 午前9時開場、10時開始～14時

山口市 維新百年記念公園 野外音楽堂

ゲスト 大賀あや子さん 福島県大熊町から新潟県へ避難中

トーク：祝島島民の会の青年部のみなさん

◎祝島島民の会裁判 第2回公判(島民の会の反論) 実質的に第一回

3月10日 午前10時半 山口地裁岩国支所

裁判の説明会、意見交換会があります。主催：祝島島民の会の裁判を支援する会

3月10日 午後1時～ 岩国市市民文化会館小ホール

◎祝島 2月4日に「ひじきの口開け」(釜揚げヒジキ販売受付中)

祝島マルシェあとみの店 <https://m.facebook.com/iwaishima.marche/>



原発ゼロへ！考える素材



発行：いのち・未来うべ 資料と意見 N°091 2023.2.10 (金)

宇部市立図書館雑誌スポンサー『世界』(岩波書店)を提供

連絡先：〒755-0029 山口県宇部市新天町1丁目2-36 宇部市民活動センター「青空」

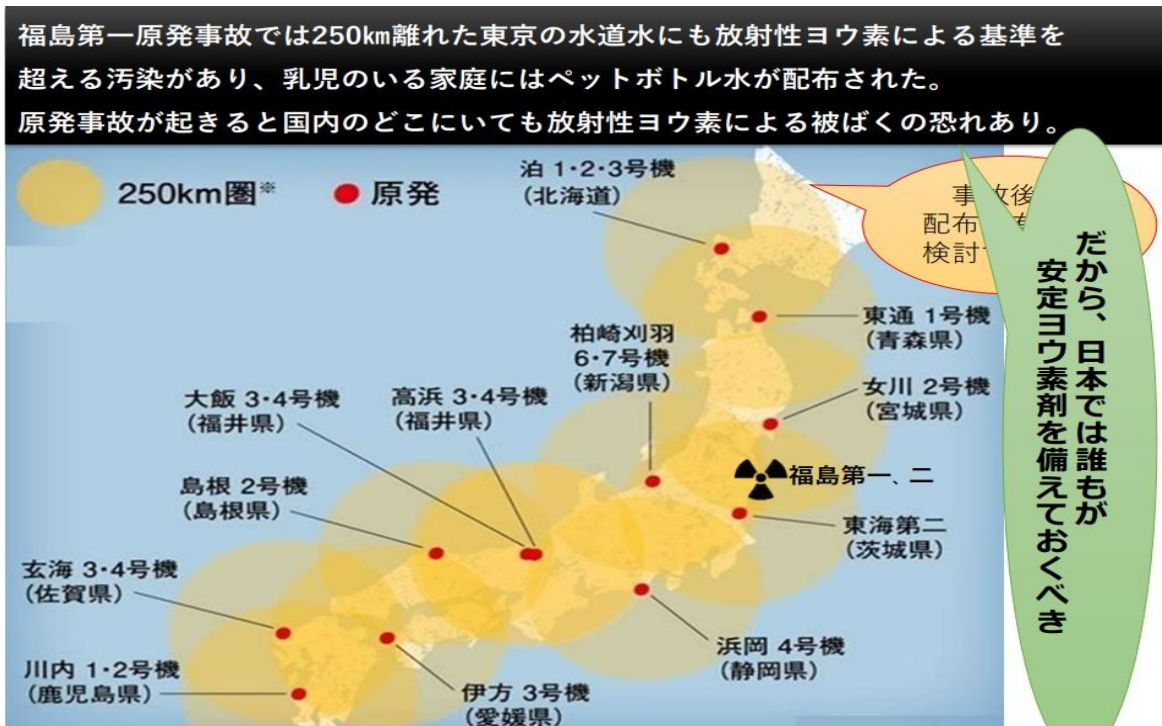
ブログ：<https://blog.goo.ne.jp/nonukes2013> 電話 080-6331-0960 (安藤公門)

宇部から全国の金曜行動とともに、原発ゼロの声を上げましょう！ 毎週金曜午後6時：ヒストリア宇部 横、集合です。原発のない社会へ！会員・スタッフを募集しています。

牛山元美 医師(さがみ生協病院 内科部長)らの提言

松本市や丹波篠山市が、行政として安定ヨウ素剤を配布していることは、よく知られたことで紹介してきましたが、医師のグループも提言しています。牛山元美医師の提言を、市民放射能測定データサイト 安定ヨウ素剤オンライン配布会（2022年9月21日）の資料から転載させていただきます。（岡本）

参照：<https://minnanods.net/learn/presen/entry-1677.html>



安定ヨウ素剤の飲み方

いつ? 「被曝24時間前から直前まで」

つまり、**原発事故が起きた、と知ったら まず服用**

自分がある場所に放射性物質が拡散してくる可能性がある、と思ったら

だれが? **乳幼児・妊婦・授乳婦・40歳以下優先**
(それ以外の方でも飲むことは問題なし)

「飲んで避難する」のが原則

汚染が続く環境にいるのであれば**24時間後に1回追加服用**を繰り返す

★何日も飲み続けるような場所からはできる限り早く避難を!

★ヨウ素剤の代わりに、成人なら昆布5cm四方**6枚**を良く噛んで食べれば量的にはほぼ等しいが、**消化吸収に時間がかかるのでお勧めできません。**

